

事業報告書

第16期

自 2025年4月 1日
至 2026年3月31日

公益財団法人 堀科学芸術振興財団

Ⅰ. 法人の概況

1. 設立年月日

1991年9月25日（2010年9月1日 公益財団法人へ移行）

2. 定款に定める目的

本財団法人は愛知県内において行われる自然科学に関する研究開発に対する助成等及び文化・芸術活動に対する支援、美術館の運営等を行うことによって、自然科学及び文化・芸術の振興を図り、もって地域社会の活力ある発展に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- （１）自然科学の研究を行う個人及び団体に対する助成金の支給その他の支援
- （２）美術の作家に対する作品の募集、展示等の支援
- （３）美術品の収集及び堀美術館における保管、展示等
- （４）一般県民に対する科学技術及び文化・芸術に関する知識の普及
- （５）その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4. 所管官庁に関する事項

愛知県 産業労働部 地域産業課

5. 主たる事務所・支部の状況

主たる事務所：愛知県名古屋市東区主税町四丁目4番2

6. 役員等に関する事項

2025年3月31日現在

役 職	所 属		氏 名	常勤・非常勤 の別
評議員	愛知芸術文化センター	総長	神田 真秋	非常勤
評議員	大嶽達哉法律事務所	弁護士	大嶽 達哉	非常勤
評議員	株市原裕也公認会計士事務所	公認会計士	市原 裕也	非常勤
評議員	公益財団法人伊藤謝恩育英財団	常務理事	藤岡 秀多	非常勤
評議員	株式会社ホリコーポレーション	取締役	堀 由紀子	非常勤
評議員			堀 百合子	非常勤
理事長	株式会社ホリコーポレーション	取締役	堀 誠	非常勤
常務理事	株式会社ダイテック	代表取締役社長	野村 明憲	非常勤
理 事	株式会社ダイテックホールディングング	代表取締役社長	堀 誠一郎	非常勤
理 事	LGT ウェルスマネジメント信託(株)	マネージングディレクター	志牟田 暁暢	非常勤
理 事	福井コンピュータホールディングス(株)	代表取締役社長	佐藤 浩一	非常勤
理 事	東海国立大学機構	機構長	松尾 清一	非常勤
理 事	愛知学院大学	名誉教授	福井 壽男	非常勤
監 事	西川公認会計士事務所	公認会計士	西川 承	非常勤
以下理事2名は、2026年5月18日就任				
理 事	コンドーセイコー株式会社	代表取締役	近藤 隆典	非常勤
理 事	徳重ながさわクリニック	院長	長澤 圭一	非常勤

7. 職員に関する事項

2025 年 3 月 31 日現在

職員数	前期末比増減	常勤・非常勤の別
2 名	0	常勤

II. 事業の状況

1. 事業の実施状況

(1) 研究助成事業

今年度の研究助成事業は、真理の探究はもとより、現に我々がかかえる課題解決に大きく寄与し得る医学研究を支援するため、また研究者の知的好奇心に基づく「未踏・新規」のアイデアを引き出すことを期待し、第 1 部として若手研究者向けに 1 件につき 200 万円を、第 2 部として新規研究プロジェクト 1 件につき 1000 万円の、総額 1 億円を助成しました。なお、第 1 部、第 2 部の採択予定数は事前に定めず、公募・審査状況により以下のとおり決定しました。

第 1 部 若手研究者プロジェクト

若手研究者の独創的な発想に基づく研究に対し、1 件につき 200 万円を 29 名の研究者に、合計 5,800 万円の研究助成を行いました。

※30 名を選出しましたが 1 名辞退となったため 29 名となりました。

※応募総数 120 件、採択率 24.0%

第 2 部 新規研究開発プロジェクト

新たにスタートする創造的、挑戦的な研究プロジェクトに対し、1 件につき 1,000 万円を 4 件の研究者に、合計 4,000 万円の研究助成を行いました。

※応募総数 22 件、採択率 18.0%

公募・選考方法

- ・財団ホームページより公募(2025 年 8 月 18 日～10 月 19 日の期間)
- ・下記選考委員により書類選考実施(2025 年 11 月～2026 年 1 月)
 なお、選考審査の公平性の担保として、選考委員は自身の所属機関の審査は行わない、また利害関係のある研究者・研究内容の審査は行わないこととしました。
- ・選考委員長より、選考委員会を経て財団理事長に採択者候補を答申(2026 年 2 月中旬)
- ・財団及び財団理事長により、採択者を決定(2026 年 2 月中旬)

選考委員長

東海国立大学機構 理事 名古屋大学 総括副総長 医学博士 門松 健治 氏

選考委員

名古屋大学 大学院医学系研究科長・医学部長 教授 医学博士 勝野 雅央 氏

名古屋市立大学 大学院医学研究科長・医学部長 教授 医学博士 片岡 洋望 氏

愛知医科大学 経営戦略推進本部・特命教授 医学博士 道勇 学 氏

藤田医科大学 医学部長 教授 医学博士 廣瀬 雄一 氏

愛知県がんセンター研究所 所長 医学博士 井本 逸勢 氏

国立長寿医療研究センター研究所 所長 医学博士 櫻井 孝 氏

愛知学院大学歯学部 歯学部長 教授 医学博士 本田 雅規 氏

自然科学研究機構 生理学研究所 所長 医学博士 伊佐 正 氏

助成者一覧

第1部（医学系若手研究）

（単位:万円）

No.	所属・職名	氏 名	研究題目	助成額
1	名古屋大学大学院医学系研究科 皮膚科学分野 病院助教	山下 雄太	Liquid Chromatography-Mass Spectrometry による核小体型抗核抗体陽性全身性強皮症、 特発性間質性肺炎の新規自己抗体同定と病態	200
2	名古屋大学大学院医学系研究科 医工連携ユニット 907 特任講師	佐藤 和秀	がん治療モダリティ細胞死の分子機序解明と 基盤構築	200
3	名古屋大学環境医学研究所 ゲノム動態制御分野 助教	金尾 梨絵	ゲノム安定性維持に寄与する複製阻害解消機 構の分子基盤の解明	200
4	名古屋大学医学部附属病院 腎臓内科 病院講師	前田 佳哉輔	新生児型 Fc 受容体 (FcRn) を介したループ ス腎炎新規進展機構の解明	200
5	名古屋大学大学院医学系研究科 附属医学教育研究支援センター 心臓外科 助教	緒方 藍歌	大動脈瘤における炎症制御因子 SLPI の役割 検証と機序解明	200
6	名古屋大学環境医学研究所 分子代謝医学分野 客員研究員	和田 恵梨	脳肝連関による肝臓の免疫代謝制御に基づく MASH 病態機序の解明	200
7	名古屋大学医学部附属病院 医学部・医学科 新生児研究室 助教	上田 一仁	脳性麻痺克服を目指す新規幹細胞療法の開発	200
8	名古屋大学医学部附属病院 産婦人科学 病院講師	吉原 雅人	卵巣固有の線維芽細胞が形成する臓器選好性 転移ニッチの解明と標的化	200
9	名古屋市立大学大学院 薬学研究科 病態解析学 講師	青木 啓将	高リスク小児神経芽腫の腫瘍微小環境リプロ グラミングを介した複合免疫療法の開発	200
10	名古屋市立大学大学院 医学研究科 神経発達・再生医学分野 特任助教	松本 真実	ニューロン再生による脳傷害の新規治療開発	200
11	名古屋市立大学大学院 理学研究科 分子生理学研究室 特任助教	山田 麻未	骨格筋の抑制性免疫補助因子による新たな代 謝制御機構の解明	200
12	愛知医科大学 医学部 生理学講座 講師	山村 彩	女性ホルモン代謝産物によって制御されるミ トコンドリア破綻機構の解明	200
13	愛知医科大学 加齢医科学研究所 神経 iPS 細胞研究部門 助教	小野寺 一成	疾患特異的 iPS 細胞を用いた球脊髄性筋萎縮 症 (SBMA) の病態解析	200
14	藤田医科大学 医療科学部・医療検査学科 細胞機能解析学分野 助教	土井 洋輝	非自律的フェロトシス伝播を利用したナノ 粒子型ドラッグデリバリーシステムの創出	200
15	藤田医科大学 医学部 内分泌・代謝・糖尿病内科学 講師	藤沢 治樹	慢性低ナトリウム血症の免疫システム、感染 防御機構への影響とそのメカニズムの解明	200

第1部続き

(単位:万円)

No.	所属・職名	氏 名	研究題目	助成額
16	藤田医科大学 医療科学部 生体機能解析学分野 講師	前田 圭介	発達性てんかん性脳症における広帯域脳波解析を用いた発作・発達統合評価マーカーの開発	200
17	藤田医科大学 医学部 臨床腫瘍科 腫瘍医学研究センター 講師	柳 久乃	頭頸部癌におけるシスプラチン抵抗性の分子基盤と ATR 阻害剤併用療法による克服戦略	200
18	藤田医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 同上 講師	山原 康平	時系列マルチオミクスと AI を用いたシスプラチンによる難聴に対する新規治療薬の開発	200
19	藤田医科大学 医科学研究センター システム医科学研究部門 助教	村野 友幸	神経過活動による抗うつ効果の生物学的基盤の解明	200
20	藤田医科大学 感染症研究センター ウイルス感染動態研究部門 助教	稲垣 知希	異なる細胞種間における水痘・帯状疱疹ウイルスの感染成立機構の解明	200
21	愛知県がんセンター研究所 腫瘍免疫応答研究分野 任期付研究員	村上 千明	新タイプのホスホリパーゼC酵素群のがん免疫における生理的意義の解明	200
22	愛知県がんセンター 研究所 がん予防研究分野 研究員	前田 章光	キャンサーバイオバンク愛知の DNA とリアルワールドデータを活用した、抗がん薬治療に伴う致死副作用に対する遺伝的リスク因子の探索	200
23	国立長寿医療研究センター 認知症先進医療開発センター 診断イノベーション研究部 部長	春日 健作	複合病理に着目した血液バイオマーカーによる軽度認知障害の予後予測	200
24	国立長寿医療研究センター ジェロサイエンスセンター 中枢性老化-骨格筋代謝-運動機能制御研究 PT 研究員	江口 貴大	サルコペニア治療を目指した Ca ²⁺ シグナルの解明	200
25	愛知学院大学 歯学部 薬理学講座 助教	長尾 麻由	グロボシド Gb4 の象牙質再生治療への応用	200
26	自然科学研究機構 生理学研究所 生体機能調節研究領域 心循環シグナル研究部門 特任准教授	西村 明幸	線維芽細胞-心筋細胞間でのレドックス相互作用から読み解く心不全発症メカニズムの解明	200
27	自然科学研究機構 生理学研究所 生体機能調節研究領域 個体創生研究部門 教授	小林 俊寛	ラット ES 細胞から精子幹細胞の分化誘導	200
28	自然科学研究機構 基礎生物学研究所 神経細胞生物学研究室 助教	京 卓志	RNA 顆粒の流動性が規定する局所翻訳と長期記憶形成	200
29	自然科学研究機構 生命創成探究センター創成研究領域 バイオフィotonics研究グループ 特任助教	山口 和志	新たな神経変性疾患治療に向けた、冬眠脳グリンパティックシステムの機能解析	200
			合計 応募数 120 採択 29 採択率 24%	5,800

第2部（医学系新規プロジェクト）

（単位:万円）

No.	所属・職名	氏 名	研究題目	助成額
1	名古屋大学大学院医学系研究科 生物化学講座分子細胞化学分野 教授	岡島 徹也	腫瘍細胞選択的な N 型糖鎖前駆体依存性の 分子基盤の解明	1,000
2	名古屋市立大学大学院医学研究科 腫瘍・神経生物学 教授	川内 大輔	神経活動が制御するエピゲノム動態と脳腫 瘍進展の新機構	1,000
3	国立長寿医療研究センター メディカルゲノムセンター バイオインフォマティクス研究部 部長	重水 大智	日本人 MCI 高齢者におけるアルツハイマ ー病進展予測モデルの創出と発症機序の解 明	1,000
4	自然科学研究機構 生理学研究所 基盤神経科学研究領域 多細胞回路動態研究部門 准教授	鳴島 円	新規コレステロール標識プローブによるグ リア細胞の代謝動態の可視化	1,000
			合計 応募数 22 採択 4 採択率 18%	4,000

表彰式・祝賀会

2026 年 3 月 14 日（土）に研究助成受賞者及び選考委員、財団関係者を集め、堀美術館にて研究助成事業の表彰式及び祝賀会を実施しました。

又、記念コンサートとして、名古屋大学医学部出身の現役医師であり、海外の有名なピアノコンクールで優秀な成績を残されたピアニストの沢田蒼梧氏に、美術館大展示室にて演奏いただきました。

（2）現代美術の支援に関する事業

今期は特に活動を行いませんでした。

（3）堀美術館事業

美術館展示内容

- ・「文化のみち：堀美術館」を運営し、地域社会の文化振興に努めました。常設展示として藤田嗣治、梅原龍三郎など、「エコール・ド・パリ（パリ派）」に属する芸術家の作品及び棟方志功・加山又造・横山大観などの近代日本画を代表する芸術家の作品を中心に、保存・展示を行っています。

美術館活動

今年度来館者数 1192 名(昨年度 675 名)

- ・2025 年 4 月 26 日と 27 日（土日開催）に「いくいくみしる」のクイズラリーに参加、また当館の特別企画として「ピアノをみしる」として、ピアノコンサートと調律師によるピアノの仕組みを知る教室を実施し、延べ 104 名の来場者数となりました。
- ・2025 年 11 月 1 日～28 日 文化のみちクイズラリーに参加(期間中特別観覧料 300 円)し、延べ 187 名の来場者数となりました。

- ・2025 年 11 月 3 日 文化のみち特別企画として、JAZZ ピアニストの岸ミツアキ氏とベーシストの畠山令氏によるピアノ DUO 演奏会(500 円)を午前と午後の 2 回公演を行い、194 名(定数 200 名)の来場者数となりました。
- ・2025 年 11 月 1 日～2026 年 2 月 28 日 美術館スタンプラリー(主催:名古屋市文化振興財団)に参加(期間中ラリー参加者は特別観覧料 300 円)し、延べ 221 名(昨年 73 名)の来場者数となりました。
- ・2026 年 3 月 14 日 今年度初めて「早咲きサクラまつり」に参加し、沢田蒼梧氏によるクラシックコンサートを開催し 119 名の来場数となりました。

美術品保存蒐集

- ・『収蔵作品充実資金』(公益充実資金)の運用開始について

目 的：将来的な美術館のリニューアルを見据え、美術館事業の一層の充実と発展を図るため、計画的に美術品を収集することを目的として積み立てる資金とする。
これにより、所蔵作品の質的・量的な充実を推進する。

実施期間：2025 年度から 2034 年度の 10 年間

積立限度額：10 億円

運用状況：初年度(本年度)積立金として、昨年度で終了した絵画収集積立金の残額 368,959,760 円及び、本年度大幅に増加した基本財産受取配当金より 200,000,000 円を追加で充当し、合計で 568,959,760 円とした。

また、本年度取崩しとして、当美術館に寄託品として保存・展示を行っているホリコーポレーション所有の 66 点の絵画を 170,150,000 円で購入した。

- ・美術品保存については、所蔵絵画の保管を万全にするため、定期的な温湿度環境モニタリングを行い、適正な収蔵環境の維持と監視を継続しています。

美術品の貸出

- ・今年度、藤田嗣治生誕 140 年記念の「藤田嗣治絵画と写真展」開催に伴い、名古屋市美術館からの依頼により、当館所蔵の 3 点「ポリビアの農夫」、「占いの老女」、「蚤の市」を貸出しました。また貸出期間中の代替展示として、名古屋市美術館より荻須高德作の「アムステルダム運河」、「サン・ドニ河岸」、「洗濯場（オーベルヴィリエ）」の 3 作品を借用して展示しました。

「藤田嗣治絵画と写真展」は以下のとおり全国 4 つの美術館で開催されます。

- ①東京ステーションギャラリー(2025/7/5～2025/8/31)
- ②名古屋市美術館(2025/9/27～2025/12/7)
- ③茨城県近代美術館(2026/2/10～2026/4/12)
- ④札幌芸術の森美術館(2026/4/25～2026/6/28)

(4) 講演会事業

今期は特に活動を行いませんでした。

2. 役員会等に関する事項（理事会、評議員会）

会議名	年月日	議事事項
理事会	2025 年 5 月 14 日 (書面決議)	決議事項 第 1 号議案 第 15 期事業報告承認の件 第 2 号議案 第 15 期計算書類承認の件 第 3 号議案 決議の省略による評議員会の提案
理事会	2025 年 6 月 4 日 (書面決議)	決議事項 議案 第 15 期事業報告及び計算書類訂正承認の件
評議員会	2025 年 6 月 16 日 (書面決議)	決議事項 第 1 号議案 第 15 期事業報告承認の件 第 2 号議案 第 15 期計算書類承認の件 第 3 号議案 理事 6 名任期満了につき 6 名再任の件 第 4 号議案 監事 1 名任期満了につき 1 名再任の件 第 5 号議案 理事 1 名選任の件 第 6 号議案 評議員 3 名退任の件 第 7 号議案 評議員 3 名選任の件
理事会	2025 年 6 月 26 日 (書面決議)	決議事項 第 1 号議案 理事長(代表理事)選定の件 第 2 号議案 常務理事選定の件
理事会	2025 年 10 月 14 日 (書面決議)	決議事項 第 1 号議案 第 15 期事業報告及び計算書類訂正承認の件 第 2 号議案 公益充実資金取扱規定の制定承認の件 第 3 号議案 公益充実資金(収蔵作品充実資金)の設立承認の件 第 4 号議案 定款第 2 章「目的及び事業」の第 3 条(目的)、第 4 条(事業)に関する変更承認の件 ※財団の目的の一部を変更し、新たに「海外留学奨学金事業」を追加するもの 第 5 号議案 新たな公益事業として「海外留学奨学金制度」の開始承認の件 第 6 号議案 決議の省略による評議員会の提案
評議員会	2025 年 11 月 10 日 (書面決議)	決議事項 第 1 号議案 第 15 期事業報告及び計算書類訂正承認の件 第 2 号議案 公益充実資金取扱規定の制定承認の件 第 3 号議案 公益充実資金(収蔵作品充実資金)の設立承認の件 第 4 号議案 定款第 2 章「目的及び事業」の第 3 条(目的)、第 4 条(事業)に関する変更承認の件 ※財団の目的の一部を変更し、新たに「海外留学奨学金事業」を追加するもの 第 5 号議案 新たな公益事業として「海外留学奨学金制度」の開始承認の件
理事会	2026 年 3 月 14 日	決議事項 第 1 号議案 第 17 期事業計画及び収支予算書承認の件 第 2 号議案 評議員会招集承認の件
評議員会	2026 年 3 月 14 日	報告事項 第 1 号報告 第 17 期事業計画及び収支予算書承認の件 第 2 号報告 2025 年度研究助成選考結果の報告

以上

第 16 期 貸 借 対 照 表

2026年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
	当年度	前年度	増減
(資産の部)			
流 動 資 産	316,372,992	492,133,189	△ 175,760,197
現 金	404,418	289,112	115,306
当 座 預 金 (UFJ65)	8,690,660	8,690,660	0
普 通 預 金 (UFJ77)	306,870,530	113,897,876	192,972,654
普 通 預 金 (UFJ27)	0	62,814	△ 62,814
前 払 費 用	235,014	232,967	2,047
仮 払 金	172,370	368,959,760	△ 368,787,390
固 定 資 産	8,937,248,987	8,014,041,179	923,207,808
(基本財産)	6,987,530,364	6,637,565,048	349,965,316
投 資 有 価 証 券	4,835,988,807	4,479,457,890	356,530,917
預 金	1,463,471,593	1,463,471,593	0
建 物	208,975,938	215,541,539	△ 6,565,601
土 地	479,094,026	479,094,026	0
(特定資産)	1,938,576,161	1,369,616,401	568,959,760
収 蔵 作 品 充 実 資 金	398,809,760	0	398,809,760
美 術 品	1,539,766,401	1,369,616,401	170,150,000
(その他の固定資産)	11,142,462	6,859,730	4,282,732
構 築 物	3,959,230	4,522,493	△ 563,263
器 具 備 品	3,964,285	2,256,237	1,708,048
車 両 運 搬 費	3,119,637	0	3,119,637
電 話 加 入 権	56,000	56,000	0
保 証 金	43,310	25,000	18,310
資 産 合 計	9,253,621,979	8,506,174,368	747,447,611
(負債の部)			
流 動 負 債	293,319	298,221	△ 4,902
未 払 金	0	0	0
預 り 金	293,319	298,221	△ 4,902
負 債 合 計	293,319	298,221	△ 4,902
(正味財産の部)			
指定正味財産	6,581,142,400	6,224,611,483	356,530,917
指 定 正 味 財 産	6,581,142,400	6,224,611,483	356,530,917
(うち基本財産への充当額)	(6,299,460,400)	(5,942,929,483)	356,530,917
(うち特定資産への充当額)	(281,682,000)	(281,682,000)	0
一般正味財産	2,672,186,260	2,281,264,664	390,921,596
一 般 正 味 財 産	2,672,186,260	2,281,264,664	390,921,596
(うち基本財産への充当額)	(688,069,964)	(694,635,565)	△ 6,565,601
(うち特定資産への充当額)	(1,656,894,161)	(1,087,934,401)	568,959,760
正 味 財 産 合 計	9,253,328,660	8,505,876,147	747,452,513
負債・正味財産合計	9,253,621,979	8,506,174,368	747,447,611

第 16 期 正味財産増減計算書

自 2025年4月1日 至 2026年3月31日

(単位：円)

科 目			当年度	前年度	増減
一般正味財産増減の部					
経常収益	基本財産受取利息		3,250,254	704,745	2,545,509
	基本財産受取配当金		541,457,881	263,316,311	278,141,570
	特定資産受取利息		635,603	142,545	493,058
	受取利息		707,874	134,589	573,285
	美術館入館料		608,900	381,000	227,900
	雑収入		0	957,794	△ 957,794
	経常収益 合計		546,660,512	265,636,984	281,023,528
事業費	研究助成事業	助成金支出	98,000,000	100,000,000	△ 2,000,000
		公募費用	0	0	0
		選考費用	3,308,422	3,193,562	114,860
		研究助成授与式	1,561,799	901,628	660,171
		雑費	553	21,779	△ 21,226
	計		102,870,774	104,116,969	△ 1,246,195
	堀美術館事業	建物費用	13,774,103	13,431,101	343,002
		運営費用	2,077,325	1,538,864	538,461
		雑費	67,161	214,696	△ 147,535
		減価償却費	5,254,198	4,279,518	974,680
	計		21,172,787	19,464,179	1,708,608
	事業費 合計		124,043,561	123,581,148	462,413
管理費	報酬手当		3,586,872	2,411,230	1,175,642
	給料手当等		17,637,299	13,258,320	4,378,979
	福利厚生費		2,647,725	1,921,187	726,538
	委託費		589,160	371,800	217,360
	地代家賃		1,242,980	1,609,607	△ 366,627
	消耗品費		206,886	123,648	83,238
	電話代		229,458	219,456	10,002
	郵送費		166,170	73,010	93,160
	租税公課		188,020	27,900	160,120
	手数料		130,416	38,500	91,916
	雑費		1,517,569	747,239	770,330
	水道光熱費		0	0	0
	支払寄付金		50,000	0	50,000
	減価償却費		3,502,800	2,853,013	649,787
	管理費 合計		31,695,355	23,654,910	8,040,445
評価損益調整前当期経常増減額			390,921,596	118,400,926	272,520,670
特定資産評価損益等			0	0	0
当期経常増減額			390,921,596	118,400,926	272,520,670

(次頁に続く)

第 16 期 正味財産増減計算書

自 2025年4月1日 至 2026年3月31日

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
当期経常増減額	390,921,596	118,400,926	272,520,670
雑収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
雑損失	0	0	0
支払寄付金	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
一般正味財産増減の部			
当期一般正味財産増減額	390,921,596	118,400,926	272,520,670
一般正味財産期首残高	2,281,264,664	2,162,863,738	118,400,926
一般正味財産期末残高	2,672,186,260	2,281,264,664	390,921,596
指定正味財産増減の部			
基本財産評価損益等	356,530,917	67,917,970	288,612,947
基本財産受取利息	0	0	0
一般正味財産への振替	0	0	0
美術品受贈益	0	0	0
当期指定正味財産増減額	356,530,917	67,917,970	288,612,947
指定正味財産期首残高	6,224,611,483	6,156,693,513	67,917,970
指定正味財産期末残高	6,581,142,400	6,224,611,483	356,530,917
正味財産期末残高	9,253,328,660	8,505,876,147	747,452,513

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込み方式によっている。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法について

基本財産の投資有価証券 …移動平均法による原価基準を採用している。

(3) 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
(基本財産)				
投資有価証券	4,479,457,890	447,509,391	90,978,474	4,835,988,807
預 金	1,463,471,593	3,250,254	3,250,254	1,463,471,593
建 物	215,541,539		6,565,601	208,975,938
土 地	479,094,026			479,094,026
小計	6,637,565,048	450,759,645	100,794,329	6,987,530,364
(特定資産)				
収蔵作品充実資金	0	569,595,363	170,785,603	398,809,760
美 術 品	1,369,616,401	170,150,000		1,539,766,401
小計	1,369,616,401	739,745,363	170,785,603	1,938,576,161
合計	8,007,181,449	1,190,505,008	271,579,932	8,926,106,525

収蔵作品充実資金：美術品収集目的の特定資産(公益充実資金)を設定し、前年度に特定資産取得資金最終年度で残額を全額取崩した368,959,760円を初回積立額として全額設立資金とした。また、今年度経常収益増加分より200,000,000円を追加積立した。

(4) 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	うち負債に対応する額
(基本財産)				
投資有価証券	4,835,988,807	4,835,988,807	0	0
預 金	1,463,471,593	1,463,471,593	0	0
建 物	208,975,938	0	208,975,938	0
土 地	479,094,026	0	479,094,026	0
小計	6,987,530,364	6,299,460,400	688,069,964	0
(特定資産)				
資産取得資金	398,809,760		398,809,760	0
美 術 品	1,539,766,401	281,682,000	1,258,084,401	0
小計	1,938,576,161	281,682,000	1,656,894,161	0
合計	8,926,106,525	6,581,142,400	2,344,964,125	0

(5) 固定資産の減価償却について

有形固定資産

定率法によっている。ただし、建物（建物付属設備を除く）については定額法によっている。

また、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用している。

有形固定資産の取得価額、減価償却費、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却費	減価償却累計額	当期末残高
建 物	342,950,129	6,565,601	133,974,191	208,975,938
構 築 物	12,220,246	563,263	8,261,016	3,959,230
器 具 備 品	13,182,416	1,125,552	9,218,131	3,964,285
車 両 運 搬 具	3,622,219	502,582	502,582	3,119,637
合 計	371,975,010	8,756,998	151,955,920	220,019,090

注) 科目欄の「建物」には、建物附属設備も含まれています。

科目欄の「器具備品」には、機械設備も含まれています。

(6) 関連当事者取引について

関連当事者

種類	会社等の名称	住所	資産総額 (百万円)	事業内容又は職業	議決権等の所有割合
株式会社	株式会社ダイテックホールディング	東京都品川区南大井6丁目 16番19号 大森MHビル	9,683	子会社(株式会社ダイテック) の経営指導、総務、人事、 経理業務	23.1%
株式会社	株式会社ホリコーポレーション	愛知県名古屋市中区徳川町 1217	59,641	不動産業 貸会議室経営	23.1%

関連当事者取引

会社等の名称	関係内容		取引の内容	取引金額 (単位円)	勘定科目	期末残高 (単位円)
	役員の兼務等	関係				
株式会社ダイテックホールディング	有り	株式の保有 財団事務所の賃借	財団事務所の賃貸料の支払	1,242,980	地代家賃	0
株式会社ホリコーポレーション	有り	株式の保有	美術館寄託保管の絵画66点 の購入	170,150,000	美術品	0

附 属 明 細 書

基本財産及び特定資産について、計算書類に対する注記に記載しているため、内容の記載を省略する。

役員の兼職状況に関する注記

令和8年3月1日付で常務理事 野村明憲氏が株式会社ホリコーポレーションの役員に就任したことに伴い、同社の役員を兼職する理事が計3名（理事長 堀誠、理事 堀誠一郎、常務理事 野村明憲）となりました。

これにより、当財団の理事総数7名に対して「他の同一の団体に関係する理事が、理事の総数の3分の1を超えてはならない」とする公益認定法第5条第11号、および当財団定款第11条第2項、第22条第2項の規定に一時的に抵触する事態が生じました。

当財団では、監督官庁である愛知県と協議を行い、ガバナンス体制の適正化に向けて以下の通り対応を講じました。

・ 是正措置の実施（書面決議による手続き）

理事会決議：外部理事の選任を目的とする臨時評議員会の招集について、理事会の決議があったとみなされる手続き（一般社団・財団法人法第197条において準用する同法第95条に基づく書面決議）を行いました。

評議員会決議：上記理事会決議に基づき、評議員会の決議があったとみなされる手続き（同法第194条に基づく書面決議）を行い、令和8年5月18日付で新たに外部理事2名を選任・就任いたしました。

・ 現在の状況

外部理事の就任により理事総数が9名（兼職者3名）となったため、同一団体の兼職比率は3分の1（33.3%）以下となり、法令および定款の定める要件を完全に満たす体制へと回復いたしました。

・ 新任外部理事2名の概要

- ① 近藤 隆典 氏（コンドーセイコー株式会社 代表取締役）
- ② 長澤 圭一 氏（徳重ながさわクリニック 院長）

監 査 報 告 書

公益財団法人 堀科学芸術振興財団
理事長 堀 誠 殿

公益財団法人 堀科学芸術振興財団の第 16 期（自 2025 年 4 月 1 日
至 2026 年 3 月 31 日）における事業執行の状況ならびに事業報告書、
計算書類及び附属明細書について監査した結果、適法かつ正確であるこ
とを確認いたしました。

2026 年 4 月 23 日

公益財団法人 堀科学芸術振興財団

監 事

西 川 承